







「ワシントン・エレガンス」ワシントンワインの将来的方向性をけん引するグレック・ハリントン(マスター・ソムリエ)

オーナー・グレック・ハリントン (Greg Harrington/現在42歳) が、2005 V T G より、ワシントン・コロンビア・ヴァレー、ワラワラ・ヴァレーを中心に、「土地の個性を表現し、新樽が強く出過ぎない、酸バランスが良く、食事と共にあるワイン」を造りたいと設立。

グラマシーとは「驚き」や「感謝」の気持ちを表す古語であり、ニューヨークの唯一のプライベート・パーク・グラマシー・パークに思入れのあるグレッグがワイナリー名に採用。ラベルは現代モダンアーティストのデザイン。今後成熟していくワシントン・ワインの方向性を示唆する注目すべきワイン。



商品写真	商品名	AVA	タイプ	年	容量(ml)	希望小売価格	特記
	<b>Vignier Columbia Valley</b> ヴィオニエ コロンビア・ヴァレー	Columbia Valley	白	2017	750	¥4,000	
	Vignier 100% コロンビア・ヴァレーの西北シユラン湖にあるアントワン・クリークの畑から、輝くばかりの酸とミネラル感が満載の葡萄を調達。オーナー・グレッグ・ハリントンはもったりとしたヴィオニエ（温暖な地区で造るヴィオニエ）を良しとせず、切れ上がった酸、ミネラル感を大切に。ローヌと新世界の良さを持つ。						
	<b>Lower East Syrah Columbia Valley</b> ローアー・イースト シラー コロンビア・ヴァレー	Columbia Valley	赤	2014	750	¥4,000	
	グラマシー・セラーズでは、ローヌ・スタイルのセカンド・ワインとして「ローアー・イースト」の名前でシラーを初リリース。ワシントンの東南にある畑からという意味とニューヨークのローアー・イースト地区（スノップでアーティステック）とをかける。						
	<b>Lower East Cabernet Sauvignon Columbia Valley</b> ローアー・イースト カベルネ・ソーヴィニオン	Columbia Valley	赤	2014	750	¥5,300	
	Cabernet Sauvignon 88%, Merlot 11%, Cabernet Franc 1% グラマシー・セラーでは、ボルドー・スタイルのセカンド・ワインとして「ローアー・イースト」の名前でカベルネ・ブレンドを造る。ワシントンの東南にある畑からという意味とニューヨークのローアー・イースト地区（スノップでアーティステック）とをかける。						
	<b>Cabernet Sauvignon Columbia Valley</b> カベルネ・ソーヴィニオン コロンビア・ヴァレー	Columbia Valley	赤	2013	750	¥8,000	Parker Point 94P
	Cabernet Sauvignon 86%, Merot 10%, Petit Verdot 4% フィニーヒル、トゥー・ブロンズ、バックス&ディオニス、自社畑オクターヴ、オールド・ストーン（ロックス地区）、メルロはレオネットのロエス。 仏産樽20-22ヶ月熟成（新樽35-40%）、ボルドー・スタイルを目指し、ワシントンの良さであるまるやかなタンニンと過熟過ぎないバランスが特徴。						
	<b>The Deuce Syrah Walla Walla Valley</b> ザ・デュース・シラー ワラ・ワラ・ヴァレー	Walla Walla Valley	赤	2013 2015	750	¥8,500	13)Parker Point 93P僅少
	ザ・デュースはニックネームで、フランス語で2を表すデュースとワラ・ワラと二つの言葉がつながることをかけて名付けました。Syrah 100% 畑：Les Collines、熟成は数年使いの仏産500ℓ樽（パンション）と225ℓの樽（パリック）を使用。シラーこそワシントンの個性を十分に引き出ることが出来ると信じ、スパイシーでパワフルながらフィネスとエレガンスを兼ね備える仕上がり。						
	<b>John Lewis Syrah Walla Walla Valley</b> ジョン・ルイス シラー ワラ・ワラ・ヴァレー	Walla Walla Valley	赤	2012	750	¥13,500	12 Parker Point 95+P 在庫僅少
	Syrah 100% 畑：Les Collines & SJR (Walla Walla Valley)+Red Willow (Columbia Valley)。フレンチ・オーク樽23ヶ月熟成（新樽5%） オーナー・グレッグの妻の名前を冠した、フラッグシップワイン。ラベルにはグラマシー・パークの場所を示している。長い樽熟成ながら、樽のニュアンスはワインに溶け込み、しなやかで複雑性に富み、非常に長い余韻。パワフルながらフィネスとエレガンスが存在するグラマシーを象徴するワイン。生産量は185ケースのみ。世界中より要望が絶えない。						